

ワクワクながわ新聞 第127号

発行日：平成29年2月1日(水)
発行者：若林ひろき 品川区議会議員
ブログ：<http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>



ちょっといい話

みんな「夢に向かって努力すれば君にもできる」「好きなことを追いかけて」と言います。でも成功できるのはほんの一握りだけ。好きなことを仕事にできないと人生はダメ、なんて思ったら、君たちのほとんどは「不幸」になっちゃう。どんな仕事も続けていれば好きになるもんです。(東工大名誉教授・本川達雄さん)

病気になると、だれしも後戻りして「なんあの時…」と後悔することが多いと思うんですが、僕は「なったら仕方ない、今ここから先を考えなきゃ」と思ってきたような気がします。くよくよ悲観するより、奇跡が起こるかもしれないと考えた方が、気も楽ですしね。(食道切除後、ライブ復活したミュージシャン・中牟田俊男さん)

一斉防災訓練への参加、お疲れ様でした

各避難所で同日・同時刻に一斉に行われる防災・避難所訓練が、昨年は12月11日に実施されました。実施避難所は日野学園、第三日野・芳水・京陽小など40箇所で、参加5,024人。仮設・簡易トイレ設置、避難教室体験、物資搬送、パーテーション作り、エコノミークラス症候群予防体操など、各避難所が工夫をしながら行っていました。

参加者アンケートでは、初めて訓練に参加した方が22%で、これは良かったと思います。また、検討したいテーマは、トイレ問題57%、高齢者など要配慮者の視点56%、在宅避難者への支援34%、防犯29%、女性の視点26%、ペット管理15%などとなっています。

訓練の充実と参加者の増加を図っていくことが重要ですが、主体や責任の所在を整理することも必要かなと…。避難所の設置は行政、運営は住民と一応立て分けられていますが、運営に関しては職員が管理責任者となるよう定められています。主体者は誰なのか、指揮系統など明確化することは大事でしょう。

学級閉鎖が増えています

昨年末から、インフルエンザ様疾患による学校休業が増えました。今年に入っては、芳水小1クラス、第一日野小4クラスなどで学級閉鎖がありました。受験シーズンもあり、予防に気を配りましょう。



子の曰わく、千乗の国を道びくに、事を敬して信用を節して人を愛し、民を使うに時を以てす。先生がいわれた、「諸侯の國を治めるには、事業を慎重にして信義を守り、費用を節約して人々をいつくしみ、人民を使役することだ」(つづく)

B型肝炎救済給付金の請求期限を5年延長

過去、集団予防接種での注射器使い回しが原因で感染した人を救済する給付金の請求期限が、このほど2022年1月12日まで延長となりました。支給対象は、1948年7月から1988年1月の間で、7歳になるまでに集団予防接種などを受けてB型肝炎ウイルスに感染した人や、その人から母子感染した人などです。給付金の請求は、被害者が病院の記録や検査結果などをもとに国に訴訟を起こし和解協議を行い、認定されれば50万~3600万円が支払われます。

厚労省によると、推計対象者約45万人に対し、昨年11月末までの提訴者は約4万人、和解者は約2万5千人。少ない理由は、制度が十分に知られていない、症状が出ておらず気付いていないなどが挙げられています。

訴訟に関する問い合わせは厚労省の電話相談窓口(03-3595-2252)まで。

認可保育所再開発ビルに目黒駅前

平成30年4月開設予定ですが、運営者が決定しました。(社福)東京児童協会で、0歳から預かり120人定員(予定)です。障がい児保育などにも積極的に取り組んでいることが評価されました。



古典を味わってみましょう。
曾子の曰わく、吾れ日に三たび吾が身を省る人のために謀りて忠ならざるか、朋友と交わりて信ならざるか、習わざるを伝うるか。

〔論語
金谷治／岩波文庫〕その2

曾子がいつた、「わたしは毎日何度もわが身について反省する。人のためと考えてあげて真心からできなかつたのではないのか。友だちと交際して誠実ではなかつたのではないかといふ。よくおさらいもしないことを『受けうりで』人に教えたのではないかといふ。曾子は孔子より46歳若い弟子。伝承にとって重要な人物で、『子』をつけて呼ばれるのは曾子だけ。

*曾子は孔子より46歳若い弟子。伝承にとって重要な人物で、『子』をつけて呼ばれるのは曾子だけ。